

# 光・ナノ計測実践セミナーⅢ



産業技術総合研究所ナノプロセッシング施設(NPF)は、「光・ナノ計測実践セミナーⅢ」を、2018年6月19日(火)産業技術総合研究所ナノプロセッシング施設にて開催いたします。超解像観察技術、共焦点技術、走査プローブ技術等を用いたナノスケールの計測・観察・評価について講師の先生に講演していただく予定です。オーサーズ・インタビューの時間を設けましたので、講師の方々に個別に質問をすることが可能です。また、実習コースでは、NPFのレーザー顕微鏡や、走査プローブ顕微鏡(SPM)を用いた観察技術について、基本的なスキルを身につけていただけるコースとなっています。奮ってのご参加をお待ちしています。

尚、実習コースに関しましては、講演会に参加されていることが条件となります。

## 【講演】

【日時】2018年6月19日(火)12:55-17:00

【場所】産業技術総合研究所つくば中央2-12棟第6会議室

[http://www.aist.go.jp/aist\\_j/guidemap/tsukuba/center/tsukuba\\_map\\_c.html](http://www.aist.go.jp/aist_j/guidemap/tsukuba/center/tsukuba_map_c.html)

【参加費】無料

【定員】90名(先着順、参加登録をお願いします)

【セミナー案内/申し込み】

<https://ssl.open-innovation.jp/npf/training/h30-1/index.html>

## 【講演プログラム】

- 12:55-13:00 「はじめに」 産総研 共用施設ステーション 多田 哲也
- 13:00-13:40 「量子プローブを用いた1分子計測の進展」 東京大学新領域創成科学研究科 佐々木 裕次
- 13:40-14:20 「『各種生体試料への超解像顕微鏡の適用  
ー細胞内の微細構造から生体組織までー』」 産総研バイオメディカル研究部門 加藤 薫
- 14:20-14:55 「プラズモニクチップイムノセンサーと細胞イメージングへの応用」 関西学院大学 環境・応用化学科 田和 圭子
- 14:55-15:15 休憩(オーサーズインタビュー)
- 15:15-15:50 「2光子イメージングの基礎と応用  
～ライフサイエンスからパワーデバイスまで～」 (株)ニコンインステック 小倉 忠克
- 15:50-16:25 「高速原子間力顕微鏡を用いた溶液環境下での分子のダイナミクス計測」 名古屋大学 物理学科 内橋 貴之
- 16:25-16:40 「ナノプロセッシング施設に於けるレーザー顕微鏡と走査プローブ顕微鏡」 産総研 ナノプロセッシング施設 山崎 将嗣
- 16:40-17:00 オーサーズインタビュー

## 【実習コース】

レーザー顕微鏡コース

日時:2018年6月20日(水)

定員:5名

短波長レーザー顕微鏡(OLS4100)を用いて、3次元測定や液浸観察を含めて、レーザー顕微鏡のスキルを学んで頂きます。

走査プローブ顕微鏡コース

日時:2018年6月21日(木)

定員:4名

走査プローブ顕微鏡(SPM-9700)を用いて、SPM観察技術の基礎を学んで頂きます。

主催:

産業技術総合研究所 ナノプロセッシング施設(NPF)

共催

ナノエレクトロニクス計測分析技術研究会(TSC)

電子メール [tia-npf-school1@aist.go.jp](mailto:tia-npf-school1@aist.go.jp)

